（別紙１）

休校期間の延長及びオンライン授業の実施に係る今後の対応について

休校延長及びオンライン授業実施に係る今後の対応についてお知らせいたします。
御不明な点がございましたら教務学生課（0575-24-2521）までお問い合わせください。

記

1. 休校期間の延長、休校期間に実施できなかった授業実施について

休校期間を５月 31 日（日）まで延長いたします。

なお、休校期間内の授業については６月以降に全て実施いたします。休校に伴う授業実施時間の削減は行いません。授業時間確保のためクラスにより異なりますが、夏休み期間の短縮、平日の５限目（16 時 10 分～17 時 40 分）及び土曜日、祝日の授業実施を行います。詳細については別紙２「令和２年度前期開講予定について」をご確認ください。改訂した年間行事予定表につきましては、後日学生へ連絡させていただきます。

また、各学科より５月 31 日までの休校期間内に取り組む課題を送付いたします。詳細は学生ポータルサイト「メソフィア」にてお知らせします。

2. オンライン授業の実施について

６月１日（月）より前期末までの座学授業に関しては、ＺＯＯＭ（ＷＥＢ会議システム）を使用したオンライン授業を実施いたします。オンライン授業の実施に伴い以下の対応が必要となります。ご理解、ご協力をお願いします。

<u>○使用機器について</u>

学生が所有しているスマートフォンまたは、タブレット端末、パソコンにＺＯＯＭをインストールして使用します。新たな機器を購入する必要はありません。

<u>○受講場所について</u>

下宿先または実家での受講となります。学校への登校の必要はありません。
ただしオンライン授業での実施が難しい実習科目の実技の授業については、感染防止対策を行ったうえで、学内にて授業を実施いたします。詳細は「３.学内での実習科目の実施について」をご確認ください。
※実習授業実施日には登校できるよう対応をお願いします。
※エアポートサービス科エアラインビジネスコースの学生は概ね６月中においては実習授業を予定しておりません。

<u>○インターネット環境について</u>

オンライン授業の受講に際しては１月当たり約 30 ギガバイト（1.5 ギガバイト×20 日間）の通信容量が必要となります。スマートフォンやモバイル Wi-Fi の通信容量を確認いただき、不足する場合は通信容量の見直しをお願いいたします。

なお、現在通信キャリア各社においてオンライン授業の支援として、学生（25 歳以下）の利用者を対象に通信量追加の無償プランを提供しています。詳細は別紙３「通信キャリア各社による支援について」や各社のホームページをご確認ください。

（裏面に続く）

繰り返しになりますが、オンライン授業の実施は、学内における新型コロナウイルス感染防止のための措置であります。実家や下宿先にてオンライン授業の受講ができるよう、通信容量確保へのご協力、宜しくお願い致します。

3. 学内での実習科目の実施について

実習科目における実技の授業については、オンライン授業にて実施することは困難であります。岐阜県に指導を仰ぎつつ、以下の感染防止の対策を行いながら、学内において授業を実施いたします。

【感染防止対策】

① 担当教員及び出席学生の健康状態の確認
② ３密（「密閉した空間」「密集した場所」「密接した場面」）を避けるため、実習場内の窓の開放や換気扇の利用による換気の徹底、出席者同士のソーシャルディスタンスの確保
③ 授業開始時や終了時における、手洗いうがいの徹底
④ 実習授業で使用する教具、工具の消毒
⑤ 密集乗車にならない通学バスの運行と乗車中、窓の開放による換気の徹底

4. 定期試験の実施時期、成績評価方法について

前期試験の実施時期については後日連絡する年間行事予定表を確認してください。

今後の状況によっては、一部科目について、シラバスに記載している開講時期や評価方法が変更になる場合があります。その際は該当科目の初回授業にて連絡いたします。

5. 新型コロナウイルスによる家計急変における学生への支援について

新型コロナウイルスにより保護者の収入が減少した家庭や、保護者が新型コロナウイルスにより失職した家庭については、日本学生支援機構が実施する給付型奨学金や第一種奨学金（無利子、貸与型）、第二種奨学金（有利子、貸与型）による支援を受けることができる可能性があります。該当される方につきましては教務学生課までご相談ください。

以上